

時を超えてハレの日をお届け はだの歴史博物館春季企画展

コロナ禍により人々の生活様式が大きく変わり、当たり前に行われていたお祝い事も中止や延期を余儀なくされています。思い通りにお祝いができない今、人々の暮らしが地域社会と深く関わっていた昭和時代の祝い行事を紹介することで、少しでも晴れやかな気分を味わってもらえるよう、企画展を開催します。

1 企画展名

大安吉日祝いのとき

2 期間

6月20日（日）まで

3 場所

はだの歴史博物館（堀山下380-3）

4 内容

婚姻・出生・成長・長寿などの人生儀礼における「ハレ」の部分にスポットを当てたものを展示

- (1) 婚礼やお祝い事などに関する写真・民具
- (2) 結婚式が公民館で行われていた当時のプログラムなどの関連文書



展示写真

1963年（昭和38） 嫁ぐ日、近所に挨拶
周りをする花嫁。千村地区



展示民具「ダイケイ」

お祝い事の際、贈呈用の赤飯を入れた容器

問い合わせ

生涯学習課文化財・市史担当（はだの歴史博物館内）

電話0463（87）9581